

その他の建設業－その他における屋根、はり、もや、けた、合掌を起因物とする死傷災害発生事例

(2017年)

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	8~9	塗装工事において、ローラーを使い屋上床部を中腰前かがみで塗装工事を行っていたとき、急に立ち上がったところ、腰部を捻り負傷した。当面は現場作業に行っていたが、その後も痛みが引かなかった。	36~9	1
4	11~12	塗装の材料をもって足場に上ったとき、屋根ですべり左手肩左足を捻ってしまった。	52~9	1
4	12~13	2階屋根で古瓦撤去中に誤って腐ったタルキを踏み、1階まで落下し骨折した。	39~9	1
6	9~10	スレート更新工事のため、スレート母屋の撤去工事を行っていた。親網・セーフティブロックを使用し、既設スレートの上に足場板を載せ、その上で作業中、腐食で劣化していた母屋が重みに耐えきれず座屈し、スレート・足場板ごと少し下がった。足場板の上に立っていたので、下がった勢いでバランスを崩し、スレートの上に足を置いたが、スレート止めフックも腐食していたためスレートがずれて、足を取られて転倒し、足元の足場板に左手をつき骨折した。	57~9	1
7	16~17	玄関の屋根にのぼり、玄関の屋根と壁の水切りを取り付け中、屋根の軒先から足を滑らし地面へ転落、両手に創と背中と腰を打撲受傷した。	75~9	1
		会員へのサービスである配水管の洗浄のために訪れたお客様宅にて、お客様の希望		10

7	12~13	によりクモの巣撤去を頼まれた。1階屋根に上がり撤去しようとした際に苔で足を滑らせてバランスを崩し、地面まで落下した。	27	~ 29
7	14~15	約2mの高さの倉庫と境界フェンスの間に雑木が生えていたので、伐採するために倉庫の屋根に上って作業中、屋根が破損して転落し、右手肘を骨折した。	31	1 ~ 9
7	16~17	鉄骨造解体工事の屋根部スレート撤去作業中に、屋根部のスレートを踏み抜き落下し、上半身及び下半身の打撲、右足距骨骨折、右肘擦過傷を負傷した。現場で屋根部に上る際に脚立を使用し、安全帯を安全対策用の親綱ロープにかけようとしたところ、鉄骨の劣化したスレート部分を踏み抜き、そのまま背面より落下した。鉄骨の劣化部分がスレートで隠れていたため、気づかずに踏み抜いた状況。	23	10 ~ 29
7	9~ 10	屋根に登り、2階側面を高圧洗浄中、ガンを持ったまま足を滑らせ転倒し、屋根から転落した（高さ3.6m）。その際、ヘルメットと安全帯は未装着であった。	50	1 ~ 9
9	10~ 11	第5工場内、喫煙休憩所天井清掃作業中（天井高2.7m）に、石こうボード（90cm×90cm）の天井を踏み抜き、休憩室の床に落下した。	28	1 ~ 9
9	13~ 14	解体工事現場の1階足場において、同僚の反対側へ向かう際に、住宅のひさしが足場近くまで飛び出ていたため、ひさしを伝わって乗り越えようとひさしに足をかけ体重を乗せたところ、ひさしが壁からはがれ、そのまま約3メートル下の地面に落下、右足を負傷した。	46	10 ~ 29
9	15~ 16	テナントビルにて壁面看板の取り付け作業中、地上から高さ3mの屋根の上を歩いているときに、雨で屋根が濡れていたために、足を滑らせ地面に転落し、頭部全身等を打撲したものである。	31	1 ~ 9
9	11~ 12	高さ2.5~3Mくらいの牛舎の屋根上にて、荷揚げした長さ9Mの屋根材を作業場所まで運ぶ最中、足を踏みはずし、下地の無い所を踏んでしまい、屋根が抜けて落下した。下にあったエサ用の舟に落ちてしまい、右脚の負傷、肋骨3ヶ所、背骨2ヶ所、腰骨1ヶ所、肩甲骨の下を骨折に至った。	65	10 ~ 29

12	16~17	建方が終わり、屋根の野地板の釘打ち用に垂木の位置を出すために墨打していた。鼻先の方へ向かうとき、足が滑って落ちそうになり自ら飛び降りたが、下がアスファルトだったため足と背骨を折った。	40	1 ~ 9
12	14~15	当日は、台風で被害を受けたSH21・22号倉庫入口前の荷役場のシートの貼り替え作業と、SH23倉庫屋根シート張り替え作業を5名で行う予定だった。事故が発生した荷役場で、朝から作業を行い、高所作業車2台でシートを貼り替えた。昼休憩後、2名でシートの端部を接着するために、高所作業車でシートの上に上がり、中央部に横移動中、既設シートが破れて7.5m下に墜落した。	39	1 ~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html